

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月11日 更新

| | | | | | | | | |
|---------|--|-----------------|----------------|---|--|--|------------------------------|-------|
| 事務事業名 | | 工業用水道維持管理事業（管路） | | | <input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展 | | | |
| 総合計画体系 | 政策 | 6 | 産業の健幸 | | 所属部 | 水道局 | 課長名 | 大塚 勝己 |
| | 施策 | 25 | 企業誘致の促進と働く場の確保 | | 所属課 | 水道課 | 担当者名 | 鮎本 哲平 |
| | 業務分野 | 73 | 企業誘致の促進 | | 所属班 | 水道班 | (内線) | 5244 |
| 予算科目 | 会計 | 款 | 項 | 目 | 事業連番 | 法令根拠 | 地方公営企業法、市工業用水道事業給水条例、同施行規則ほか | |
| 終了、開始年度 | <input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始 | | | | 事業期間 | <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 18 年度） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ ～ 年度） | | |

★事務事業の概要（具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述）

| | |
|---|---|
| 【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む) | 合志市と菊陽町にまたがるセミコンテックパーク内の事業所等に対し、工業用に使用する水を配水する工業用水道（工場などの事業所に人体と直接接しない目的で用いる雑用水を供給する水道）の配水施設（配水管等）を維持管理する事業である。 熊本県による内陸型工業団地として整備されたセミコンテックパーク（合志市及び菊陽町）及び隣接して拡張された原水工業団地（菊陽町）の工業用水道の配水施設（配水管等）を適切に維持管理するため、平成10年度から事業を開始した。 工業用水道の配水施設（配水管等）は計画的に整備されており、企業等の目的に応じて使用できるよう塩素による消毒を行わない工業用水を配水しており、現在7社に供給している。 菊陽町と事務委託規約を締結（議決）し、必要に応じ費用負担を協議しながら維持管理及び運営を行っている。平成25年度に、菊陽町から協議があった、原水地区道路付替えに伴う配水管の移設工事を行った。 |
| 【業務の流れ】 | ①セミコンテックパーク内の工業用水道配水施設（配水管等）に故障等が生じた場合の修繕対応事務（現状の把握、故障原因の調査、専門業者の手配、改善策の検討、契約事務、業務立会、結果確認・検査等）②配水区域内の漏水修繕対応事務（水道修繕業者の手配、修繕策の検討、契約事務、施工立会、検査等）③立地企業の工業用水使用開始等に関する事務 |
| 【主な予算費目】 | (款)1. 工業用水道事業費用(項)1. 営業費用(目)1. 配水及び給水費 |

(1) 事務事業の振り返り・計画

① 6年度事務事業の成果・実績

【前年度内容】工業用水道の配水施設（配水管等）を適切に維持管理した。また、セミコンテックパーク内の工業用水道使用開始及び変更等に係る事務を行った。

② 7年度計画（次年度に計画している主な内容）

工業用水道配水施設（配水管等）の適切な維持管理を行う。セミコンテックパーク内の工業用水道使用開始及び変更等に係る事務を行う。

③ 予算の主な増減の理由

漏水修繕費の単価が増となったため。

| | | |
|---------------------------|------|---------|
| 成果指標 | (単位) | データ取得方法 |
| → 配水施設（配水管等）の破損等により断水した件数 | 件 | |

| | | | | | | | | | | |
|------------------|----------|---------|--------|--------|----------|--------|----------|-------|-----|------|
| (2) 成果指標・総事業費の推移 | | 単位 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 6年度 | 7年度 | 8年度 | 9年度 | 10年度 |
| | | | 実績(決算) | 実績(決算) | 目標(当初予算) | 実績(決算) | 目標(当初予算) | 予定 | 見込 | 見込 |
| 成果指標 | ア | 件 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 事業費 | 財源内訳 | 国庫支出金 | | | | | | | | |
| | | 都道府県支出金 | | | | | | | | |
| | | 地方債 | | | | | | | | |
| | | その他 | 千円 | 22 | 11 | 1,200 | 12 | 1,508 | | |
| | | 繰入金 | 千円 | | | | | | | |
| | | 一般財源 | 千円 | | | | | | | |
| | (A) 事業費計 | 千円 | 22 | 11 | 1,200 | 12 | 1,508 | 0 | 0 | 0 |

(3) 評価の総括（成果向上の余地・事業費削減の余地）

破損等につながる大きな災害等もなく、適切な維持管理を行うことにより、目標を達成することができた。

(4) 今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）